

自然の恵みと地域が織りなす三位一体のまちづくり計画 新旧対照表

新	旧
<p>4. 地域再生計画の目標</p> <p>(略)</p> <p>■ 問題点の提示 現在、地域の伝統産業や地場産業を支え、重要な役割を担っている工業団地が市域に点在しているが、各工業団地周辺及び工業団地と主要施設、住宅地とを結ぶアクセス道路の未改良部が残されていることから、地域の活力を高める円滑なヒトやモノの移動が阻害されている。 <u>さらに、工業団地周辺道路や・病院駅へのアクセス道路、国道や環状道路など幹線道路へのアクセス道路においては、通過交通の集中や施設の老朽化により舗装等の道路施設の損傷が顕在化し、工場製造品の出荷や冬期の交通確保が大きな課題となっており、産業活動の持続的な成長や住民生活の快適性向上のためにも計画的な道路施設の補修が求められている。</u></p> <p>(略)</p> <p>(目標1) 林業の振興と地域環境の改善 (間伐実施面積を5%増加 : 51ha→54ha)</p> <p>(目標2) 道路整備による拠点施設へのアクセス改善 (いしかわサイエンスパークから海浜工業団地への移動時間を平均5分短縮 : 30分→25分)</p> <p>(目標3) <u>交通不快危険箇所の解消による道路利用環境の改善</u> (路面の段差等の交通不快危険箇所の解消 : 7箇所→0箇所) ※4.27kmの解消</p> <p>(略)</p>	<p>4. 地域再生計画の目標</p> <p>(略)</p> <p>■ 問題点の提示 現在、地域の伝統産業や地場産業を支え、重要な役割を担っている工業団地が市域に点在しているが、各工業団地周辺及び工業団地と主要施設、住宅地とを結ぶアクセス道路の未改良部が残されていることから、地域の活力を高める円滑なヒトやモノの移動が阻害されている。</p> <p>(略)</p> <p>(目標1) 林業の振興と地域環境の改善 (間伐実施面積を5%増加 : 51ha→54ha)</p> <p>(目標2) 道路整備による拠点施設へのアクセス改善 (いしかわサイエンスパークから海浜工業団地への移動時間を平均5分短縮 : 30分→25分)</p> <p>(略)</p>

新	旧																																																							
<p>5. 目標を達成するために行う事業</p> <p>(5-1) 全体の概要</p> <p>(略)</p> <p>市道認定済である「市道小松インター線」、「市道第81号線」、「市道ミツ口岩本線」を整備することで市域内のアクセス性を改善し、物流の効率化、拠点施設への移動時間短縮を図る。さらに「都市計画道路 南中央線」、「都市計画道路 北中央線」の整備を併せて行うことで幹線道路や地域相互の結節性を高め、市内外交流を促進させる。また、交流活動を活性化させる要素の一つである公共交通についても強化を図り、JR寺井駅周辺の環境整備を行うことによって、駅周辺に集積する公益施設群の利便性や交通結節点機能を高める。</p> <p><u>また、市内の幹線市道においては通過交通の集中や施設の老朽化により舗装等の道路施設の損傷が顕在化し、工場製造品の出荷や冬期の交通確保に支障をきたしており、計画的な補修・補強を行い施設の長寿命化を図ること</u> <u>で、維持管理費を含めたトータルコストの縮減を行う。</u></p> <p>(略)</p> <p>(5-2) 法第5章の特別の措置を適用して行う事業</p> <p>(略)</p> <p>市道全10路線については、道路法第8条第2項により市道認定済み</p> <table border="1" data-bbox="136 885 927 1209"> <tr><td>・市道小松インター線</td><td>(平成16年12月10日)</td><td>道路認定)</td></tr> <tr><td>・市道第81号線</td><td>(昭和55年3月21日)</td><td>道路認定)</td></tr> <tr><td>・市道三ツ口岩本線</td><td>(昭和62年3月18日)</td><td>道路認定)</td></tr> <tr><td>・市道根上国道線</td><td>(平成22年9月17日)</td><td>道路認定)</td></tr> <tr><td>・市道湯屋和気線</td><td>(平成22年9月17日)</td><td>道路認定)</td></tr> <tr><td>・市道金沢大学丘陵公園線</td><td>(平成22年9月17日)</td><td>道路認定)</td></tr> <tr><td>・市道東任田18号線</td><td>(平成22年9月17日)</td><td>道路認定)</td></tr> <tr><td>・市道大長野北31号線</td><td>(平成22年9月17日)</td><td>道路認定)</td></tr> <tr><td>・市道小長野野田線</td><td>(平成22年9月17日)</td><td>道路認定)</td></tr> <tr><td>・市道大成蛭川線</td><td>(平成22年9月17日)</td><td>道路認定)</td></tr> </table> <p>(略)</p> <p>[整備量及び事業費]</p> <table border="1" data-bbox="174 1356 1016 1485"> <tr><td>・林道</td><td>0.6km、市道9.7km</td></tr> <tr><td>・総事業費</td><td>1,548,000千円 (うち交付金 771,000千円)</td></tr> <tr><td>(内訳)</td><td>林道 18,000千円 (うち交付金 6,000千円)</td></tr> <tr><td></td><td>市道 1,530,000千円 (うち交付金 765,000千円)</td></tr> </table>	・市道小松インター線	(平成16年12月10日)	道路認定)	・市道第81号線	(昭和55年3月21日)	道路認定)	・市道三ツ口岩本線	(昭和62年3月18日)	道路認定)	・市道根上国道線	(平成22年9月17日)	道路認定)	・市道湯屋和気線	(平成22年9月17日)	道路認定)	・市道金沢大学丘陵公園線	(平成22年9月17日)	道路認定)	・市道東任田18号線	(平成22年9月17日)	道路認定)	・市道大長野北31号線	(平成22年9月17日)	道路認定)	・市道小長野野田線	(平成22年9月17日)	道路認定)	・市道大成蛭川線	(平成22年9月17日)	道路認定)	・林道	0.6km、市道9.7km	・総事業費	1,548,000千円 (うち交付金 771,000千円)	(内訳)	林道 18,000千円 (うち交付金 6,000千円)		市道 1,530,000千円 (うち交付金 765,000千円)	<p>5. 目標を達成するために行う事業</p> <p>(5-1) 全体の概要</p> <p>(略)</p> <p>市道認定済である「市道小松インター線」、「市道第81号線」、「市道ミツ口岩本線」を整備することで市域内のアクセス性を改善し、物流の効率化、拠点施設への移動時間短縮を図る。さらに「都市計画道路 南中央線」、「都市計画道路 北中央線」の整備を併せて行うことで幹線道路や地域相互の結節性を高め、市内外交流を促進させる。また、交流活動を活性化させる要素の一つである公共交通についても強化を図り、JR寺井駅周辺の環境整備を行うことによって、駅周辺に集積する公益施設群の利便性や交通結節点機能を高める。</p> <p>(略)</p> <p>(5-2) 法第5章の特別の措置を適用して行う事業</p> <p>(略)</p> <p>市道全3路線については、道路法第8条第2項により市道認定済み</p> <table border="1" data-bbox="1151 885 2040 986"> <tr><td>・市道小松インター線</td><td>(平成16年12月10日)</td><td>道路認定)</td></tr> <tr><td>・市道第81号線</td><td>(昭和55年3月21日)</td><td>道路認定)</td></tr> <tr><td>・市道三ツ口岩本線</td><td>(昭和62年3月18日)</td><td>道路認定)</td></tr> </table> <p>(略)</p> <p>[整備量及び事業費]</p> <table border="1" data-bbox="1189 1356 2031 1485"> <tr><td>・林道</td><td>0.6km、市道5.4km</td></tr> <tr><td>・総事業費</td><td>1,318,000千円 (うち交付金 656,000千円)</td></tr> <tr><td>(内訳)</td><td>林道 18,000千円 (うち交付金 6,000千円)</td></tr> <tr><td></td><td>市道 1,300,000千円 (うち交付金 650,000千円)</td></tr> </table>	・市道小松インター線	(平成16年12月10日)	道路認定)	・市道第81号線	(昭和55年3月21日)	道路認定)	・市道三ツ口岩本線	(昭和62年3月18日)	道路認定)	・林道	0.6km、市道5.4km	・総事業費	1,318,000千円 (うち交付金 656,000千円)	(内訳)	林道 18,000千円 (うち交付金 6,000千円)		市道 1,300,000千円 (うち交付金 650,000千円)
・市道小松インター線	(平成16年12月10日)	道路認定)																																																						
・市道第81号線	(昭和55年3月21日)	道路認定)																																																						
・市道三ツ口岩本線	(昭和62年3月18日)	道路認定)																																																						
・市道根上国道線	(平成22年9月17日)	道路認定)																																																						
・市道湯屋和気線	(平成22年9月17日)	道路認定)																																																						
・市道金沢大学丘陵公園線	(平成22年9月17日)	道路認定)																																																						
・市道東任田18号線	(平成22年9月17日)	道路認定)																																																						
・市道大長野北31号線	(平成22年9月17日)	道路認定)																																																						
・市道小長野野田線	(平成22年9月17日)	道路認定)																																																						
・市道大成蛭川線	(平成22年9月17日)	道路認定)																																																						
・林道	0.6km、市道9.7km																																																							
・総事業費	1,548,000千円 (うち交付金 771,000千円)																																																							
(内訳)	林道 18,000千円 (うち交付金 6,000千円)																																																							
	市道 1,530,000千円 (うち交付金 765,000千円)																																																							
・市道小松インター線	(平成16年12月10日)	道路認定)																																																						
・市道第81号線	(昭和55年3月21日)	道路認定)																																																						
・市道三ツ口岩本線	(昭和62年3月18日)	道路認定)																																																						
・林道	0.6km、市道5.4km																																																							
・総事業費	1,318,000千円 (うち交付金 656,000千円)																																																							
(内訳)	林道 18,000千円 (うち交付金 6,000千円)																																																							
	市道 1,300,000千円 (うち交付金 650,000千円)																																																							

新	旧
(略)	(略)
<p>(5-3) その他の事業</p> <p>(略)</p> <p>5-3-2 基本方針に掲げられた支援措置によらない独自の取組み</p> <p>(略)</p> <p>①交流人口の増大を図るためのアクセス道の整備（事業主体：能美市） 市中心部から南部地区へのアクセス道である「南中央線（<u>社会資本整備総合交付金事業</u>）」を整備する。また市街地から東西幹線の一つである根上国道線へのアクセス道路として「北中央線（地方特定道路整備事業）」の継続整備も併せて行う。</p> <p>(以下略)</p>	<p>(5-2) その他の事業</p> <p>(略)</p> <p>5-3-2 基本方針に掲げられた支援措置によらない独自の取組み</p> <p>(略)</p> <p>①交流人口の増大を図るためのアクセス道の整備（事業主体：能美市） 市中心部から南部地区へのアクセス道である「南中央線（<u>地域活力基盤創造交付金事業</u>）」を整備する。また市街地から東西幹線の一つである根上国道線へのアクセス道路として「北中央線（地方特定道路整備事業）」の継続整備も併せて行う。</p> <p>(以下略)</p>